

サーマルプリンター

BLM - 58

取扱説明書



はじめに

このたびは、BLM-58 サーマルプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、必ず「安全上の注意」をよくお読みの上、プリンターを安全に正しくお取り扱いください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上の注意

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



左の表示例は「分解禁止」を表しています。





●記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。



左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

警告

	指定以外のバッテリーパック・ACアダプターは使用しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	プリンター、バッテリーパックおよびACアダプターは絶対に分解や改造をしないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

注意

	プリンターの内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	印字直後は、サーマルヘッド部が高温になっていることがありますので、絶対に触らないでください。用紙の交換やヘッドのクリーニングは、サーマルヘッドが冷えていることを確認してから行ってください。
	濡れた手でACアダプターや電池の接続、取り外しはしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

	電源ケーブルやインターフェースケーブルをコネクタやコンセントから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源スイッチを切り、バッテリーパックを抜いてください。また、充電中の際は同様に電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。 異常状態から回復できないとき 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき

お取り扱い上の注意

次のことに注意して安全に正しくお使いください。

ご使用に際して

ご自分で分解したり、改造・修理をすることは絶対におやめください。落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。ご使用にならないときは、電源をOFFにして電源コンセントからACアダプターを外してください。

感熱紙のお取り扱いについて

乾燥した冷暗所に保存してください。固いもので強くこすらないでください。有機溶剤の近くに置かないでください。塩化ビニールフィルム、消しゴムや粘着テープに長時間接触させないでください。複写直後のジアソおよび湿式コピーとは重ねないでください。感熱紙は必ず指定紙をお使いください。

設置について

水平で安定した場所に設置してください。また、次のような場所には設置しないでください。

傾いた場所や、強い振動のある場所 / 直射日光が当たる場所やホコリが多い場所

温度が極端に高い場所や低い場所 / 電磁ノイズ、腐食性のガスが発生する場所

1. 準備

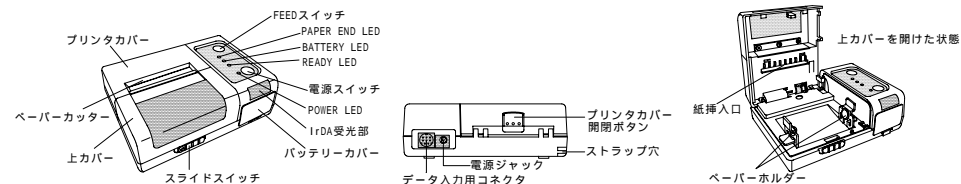
1.1 開梱

梱包を解きましたら、本体と付属品が全て揃っていることを確認してください。

- ・本体 1台 ・ACアダプター 1台 ・ACコード 1本 ・ストラップ 1本 ・感熱紙 1巻
- ・取扱説明書 1枚 ・バッテリーパック(UR-121) 1個(BLM-58-JBのみ付属)

感熱紙は弊社又は代理店にて取り扱っておりますので、お申し付けください。

1.2 各部の名称



1.3 操作パネル

- (1)電源スイッチ … 数秒間押し続けることにより電源のON/OFFを行います。
- (2)FEEDスイッチ … このスイッチを押している間、連続して紙送りを行います。
- (3)PAPER END LED(赤) … ロール紙なし状態で点灯します。
- (4)READY LED(緑) … 印字可能状態を示します。上カバーが開まっているとき点灯します。
- (5)POWER LED(緑) … 電源が入っているとき点灯します。
- (6)BATTERY LED(赤) … バッテリー残量が少なくなると点滅します。バッテリー充電中に点灯します。
- (7)ペーパーカッター … 用紙の切り取りに使用します。

2. 操作のしかた

2.1 ACアダプターの接続

電源スイッチをOFFにします。

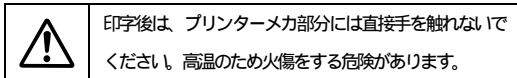
ACアダプターのDCプラグを本体の電源ジャックに差し込みます。

ACアダプターのACプラグをコンセントに差し込みます。

【注意】

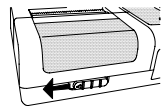
DCプラグの先端部には触らないでください。ACアダプターをはずすときはプリンターの電源スイッチをOFFにし、ACプラグをコンセントから抜いてから、DCプラグを抜いてください。

2.2 用紙のセット

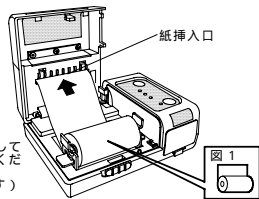


印字後は、プリンターメカ部分には直接手を触れないでください。高温のため火傷をする危険があります。

スライドスイッチを矢印の方向へスライドさせ、上カバーを持ち上げます。



ロール紙をペーパーホルダーにセットします。(ロール紙の先端は図1のように水平にカットしておきます。) ロール紙に糊がついている部分は印字ができませんのでその部分はカットしてください。



ロール紙の向きに注意して図のようにセットしてください。(紙には裏表があります)

プリンターの電源を入れ、ロール紙の先端をまっすぐに紙挿入口にゆっくと差し込みます。自動給紙機能により、自動的にロール紙が送られます。しばらくすると自然に止まります。

上カバーを開めます。

詰まりした場合は、故障の原因となりますので、無理に引っ張って取り除かないでください。対処方法は技術マニュアルを参照ください。

2.3 バッテリーパック

お買い上げ直後や長時間ご使用にならなかったときは、バッテリーパックが消耗していますので、ご使用になる前に充電してください。

バッテリーパック・充電器はオプションです。

バッテリーパックのセット

バッテリーカバーを開けます。

バッテリーパックの三角印()を前にしてプリンターにセットします。



バッテリーカバーを閉めます。

バッテリーパックを取り出すときは、プリンターを前に傾けて取り出してください。

バッテリーパックの充電

充電は内部充電機能により行います。

バッテリーパックをプリンターにセットします。ACアダプターのジャックにACコードのプラグを差し込みます。ACアダプターの電源コードをコンセントに差し込みます。

・充電開始・・・BATTERY LEDが点灯(赤)
・充電完了(非充電中)・・・BATTERY LEDが消灯
・非充電中でローバッテリー時・・・BATTERY LEDが点滅(0.5秒間隔)印字中は充電が中断されます。

標準充電時間：120分

長時間使用しない場合は、バッテリーパックを抜いてください。不要になったバッテリーパックは廃棄せず、最寄りのリサイクル協力店にお持ちください。

2.4 お手入れのしかた

プリンターの表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

【注意】

- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- ・プリンターの内部は絶対に水などで濡らさないでください。

2.5 テスト印字

テスト印字では、持っている ANK キャラクタを現在の設定モードで印字します。電源を切った状態で、POWER スイッチを押し、POWER LED が点灯したら POWER スイッチを離してすぐに FEED スイッチを押します。印字が始まったら FEED スイッチを離します。最初に現在の設定モードが印字され、その後 FEED スイッチを押すとテスト印字を行います。

2.6 HEXダンプ印字

コンピュータから入力したデータを16進数と文字で印字します。データが正しく入力されているかどうかをチェックする際に使います。電源を切った状態で、POWER スイッチを押し POWER LED が点灯したら、POWER スイッチを離してすぐに再度 POWER スイッチを押します。

[HEX DUMP]と印字されたら POWER スイッチを離します。入力されたデータが、1行分以上になると次の様に印字されます。データが1行未満の場合は FEED スイッチを押すと残りのデータが印字されます。

2.7 エラー表示

エラー状態になると LED の表示が下表のようになります。

エラー対処方法は技術マニュアルを参照ください。

エラー項目	エラー条件	エラー時の出力
RAM エラー	RAM のリード/ライトができない	READY LED = PE LED = (11001100)
ROM エラー	ROM のリードができない	READY LED = PE LED = (10100000)
プリンタメカエラー	プリンタメカに異常がある	READY LED = PE LED = (11011110)
ヘッド高温エラー	ヘッドが高温になった	READY LED = PE LED = (10101010)
	ヘッドが更に高温になった	電源が切れる

=点滅(1010~)は点滅パターンを示す(1=点灯、0=消灯 各2秒)
=消灯

2.8 機能設定

プリンターの機能を、操作スイッチにより設定します。

テスト印字を開始させると、現在の設定モードが印字され、停止します。その後 POWER スイッチを押すと機能設定モードに入ります。

メッセージ(項目)が印字されたら、YES のときは FEED スイッチを、内容を変更するときは POWER スイッチを押して選択します。

設定項目(下線は出荷モード)

国際化文字(日本、アメリカ、イ、件、リス、フランス、イ、イ、スウェーデン)

日本以外に設定した場合、ANKは海外文字セット(PC437系)になります。

文字サイズ(24dot、16dot)

ポットサイズ(9600、19200、38400、4800、2400)

データビット長(8bit、7bit)

パリティ(なし、奇数、偶数)

制御方式(SBUSY、Xon/Xoff)

オートワーク(無効、有効)

インターフェースの設定(RS-232C、IrDA)

上カバー検出の設定(有効、無効)

POWER スイッチ発出時間(0sec、1sec、2sec、3sec、4sec、5sec)

バックアップ(有効、無効)

3. 一般仕様

印字方式 サーマルラインドット方式

データ入力 シリアル(RS-232C)、IrDA

最高印字速度 50mm/s max.(駆動電圧7.2V)

印字幅/紙幅 48mm/58mm

電源 専用ACアダプター

型番:BLM-110W

ACアダプター用ACコード

型番:ACS-100J(国内向け)

バッテリーパック(同梱 またはオプション)

型番:UR-121(リチウムイオン充電電池)

UR-121 専用充電器(オプション)

型番:NC-LSC05

外形寸法(W×D×H、突起部を除く) 140mm×101.5mm×45.6mm

質量 約350g(本体のみ)

動作環境 温度 0 ~ +40

湿度 20%RH~80%RH(結露なきこと)

保存環境 温度 -10 ~ +60

湿度 10%RH~95%RH(結露なきこと)

使用感熱紙 型番:P-58-9(20巻/箱)

紙幅:58mm / 長さ:約9m / 外径:30mm



三栄電機株式会社

本社 東京都豊島区池袋2-61-1 〒171-0014

TEL.03-3986-0646(代) FAX.03-3988-5876

西日本営業所 大阪市淀川区西中島3-5-2 〒532-0011

TEL.06-6309-9530(代) FAX.06-6309-9532

名古屋営業所 名古屋市名東区上社1-802 〒465-0025

TEL.052-760-6500(代) FAX.052-760-6510

ホームページ: <http://www.sanei-elec.co.jp>

この取扱説明書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

技術マニュアルは、弊社ホームページよりダウンロードしてください。